

「闇バイト」をテーマにした寸劇を観賞する生徒たち
（手前）＝新温泉町芦屋の浜坂高



「甘い話気を付けて」

浜坂高で非行防止教室

闇バイトの手口学ぶ

交流サイト（SNS）を」と浜坂高（新温泉町芦屋）通じて横行している特殊詐欺で、1年生69人を対象にした「闇バイト」の手口なた非行防止教室が開かれ、若者に知ってもらおうた。美方保護区保護司会（今

井好文会長）の保護司ら6人が講演し、「甘い話には気を付けて」と生徒たちに注意を促した。

講演では闇バイトについて「誰にも忍び寄る怖い案件」と強調。「短期・高収入」「簡単」「安全」「絶対捕まらない」などのうたい文句で誘っていると、

「一度報酬を受けたら脅かされ続け、犯罪から抜け出すことはできなくなる」と訴えた。

このほか、闇バイトに手を染めた高校生が高齢者宅に押し入り、強盗を企てるという設定の寸劇も披露された。

コロナ禍で特殊詐欺などが増加する中、同保護司会が同校に呼びかけて初めて実施。講演に耳を傾けていた山崎悠太さん（15）は「改めて闇バイトは怖いと思った。犯罪は絶対にしてはいけないと感じた」と話していた。（井上雅大）